

東予港が「重点港湾」に選定

8月3日、国土交通省は、直轄港湾整備事業の選択と集中を図るため、全国の重要港湾103港のうち、今後の新規直轄港湾整備事業を行う重点港湾43港を公表し、そのうちの一つに「東予港」が選定されました。

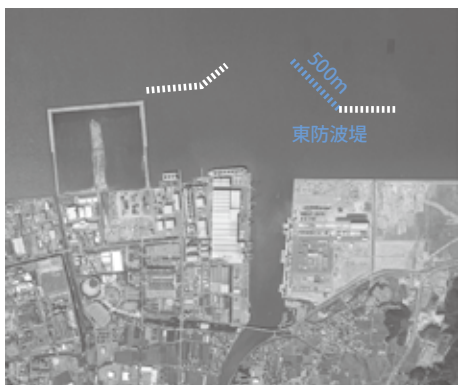
今回、東予港が選定された理由は、貨物の取扱量実績、国際・国内の海上輸送網の拠点としての機能、産業・経済を支える地域の拠点性などが評価されたもので、加えて、官民一体となって東予港の必要性を国に強く訴え、努力し

てきたことが認められたものと考えられます。

国が港湾整備の新規事業凍結の方針を打ち出す中、東予港では西条地区の東防波堤の構造を検討するための調査費として500万円が平成22年度に予算化され、現在、深淺測量が実施されています。

東予港の整備は、昭和39年に西条市が新産業都市に指定されて以来の悲願でした。

今回の選定は、港湾整備に向けての一步前進であり、市民の安全・安心な生活および企業が安定して事業をするために必要不可欠な港湾整備の早期実現に向け、引き続き各関係方面へ強く要望していく所存です。



▲東予港（西条地区）



▲今回の選定に強くご支援いただいた白石洋一衆議院議員（左）

市議会 7月臨時会

市議会7月臨時会が29日に開会され、2件の一般会計補正予算案が上程・可決されました。

一般会計補正予算（第3回）
【雇用機会の創出】
緊急雇用創出事業
4552万円

【国際交流事業】

西条市・保定市友好都市交流事業
949万円
補正後の一般会計予算額
397億4623万円

「社会を明るくする運動」 作文コンテスト入賞者発表

「社会を明るくする運動」

西条地区推進委員会が市内の中学生を対象に実施した作文コンテストには、多数の応募が寄せられ、審査の結果、次の作品が優秀作品に選ばれました。（敬称略）

- 西条東中学校
 - 「友達から教わったこと」 曾我部 涼（3年）
 - 「社明運動」は私から 野口美乃里（3年）
- 西条西中学校
 - 私を守る「地域の力」 篠原加菜美（3年）
 - 私の役目 佐藤 優（3年）
- 西条南中学校
 - もし親がいなかったら 山本鷹裕（3年）
 - 中途半端な自分から今の自分へ 白石杏美（3年）
- 西条北中学校
 - 「命」 多田旺紘（3年）
 - ラジオ体操を通して 近藤加菜（3年）
- 東予東中学校
 - 犯罪のない社会をめざして 竹田直樹（1年）
 - 少年犯罪に思う 二神志帆（3年）
- 東予西中学校
 - あいさつ 小林悠貴（3年）
- 丹原西中学校
 - 今を生きる思い 永井 匠（3年）
 - 「社会を明るくする地域」 日和佐美樹（3年）
- 小松中学校
 - 「規則」について 昌原大樹（3年）
 - 過去からの思い 宇佐美皐月（3年）
- 丹原東中学校
 - 社会を明るくするために 寺町友亨（3年）
 - 支えられた日々 大棟奈歩（3年）
- 河北中学校
 - 姉が教えてくれたこと 森 逸登（3年）
 - 住みよい社会へ向けて 高井美咲姫（3年）
 - 一步踏み出す勇気が社会を変える 富田陽菜（3年）

